

飯塚市がめざす教育 No.13

本物志向・未来志向のひとづくりのために

飯塚市の未来を担い
世界へ羽ばたく子ども



知識構成型ジグソー法による協調学習



将来設計体験学習 (ファイナンス・パーク)



世界とつながるオンライン英会話

本物志向・未来志向で学ぶ 飯塚市の教育

企業・地域の人々と協働で学ぶ、
「経済体験学習」と「将来設計体験学習」！
穂波支所3階「生涯学習ひろば」にわたし達のまちを再現！



動画はコチラ
ポタヤマTV
(外部サイトリンク)

キャリア 教育の 推進



【経済体験学習（スチューデント・シティ）】

模擬設営された銀行、商店、市役所等で、事前学習を基に、それぞれの立場の役割を体験し、社会の動きや経済のしくみ、社会と自分の関わりなどを学びます。



【将来設計体験学習 （ファイナンス・パーク）】

生活に必要な費用の試算やさまざまな商品の購入・契約などを体験し、社会に溢れる情報を適切に活用する力や自らの生き方に繋がる生活設計能力を身につけます。

本物志向・未来志向の
ひとつづくりのために

イノベーション能力

コミュニケーション
能力

コラボレーション
能力



【外国人講師や教科担当 教員に学ぶ授業】

全小学校の3、4年生と全中学生の各学級を対象に外国人講師（ALT）を派遣しています。また、小学校高学年では外国語専科教員が授業を実施しています。



【オンライン英会話】

全小学校の5、6年生と全中学生を対象に、外国人講師とインターネットを使って英会話レッスンを実施しています。



【サニーバール国際交流事業】

姉妹都市のサニーバール市にホームステイしながら現地の学校に通い、交流を深めています。

小中英語 学習の 推進

外国人講師や専科教員と学ぶ授業、オンライン英会話を全小中学校で実施！
グローバル社会で「生きて働く」コミュニケーション能力の育成！

飯塚市の多様な教育活動

確かな学力を育成する学習プログラム

多層指導モデルMIM(ミム)

学習の基盤となる「読み」の力を習得するために、小学校1年生で重点的に清音、濁音・半濁音、拗音等の読みを楽しみながら学習する多層指導モデルMIMに取り組んでいます。



徹底反復学習

学習に向かう集中力や基礎・基本の学力を定着させるために、小学校では音読・百ます計算・漢字練習、中学校では、国語・数学を中心とした各教科等の徹底反復学習を教科の時間や朝学習の時間等で取り組んでいます。



協調学習

教育環境デザイン研究所CoREFと連携し、「知識構成型ジグソー法」を用いた協調学習(自分の考えをもち、対話を通して新たな気づきを導き出し、理解を深める学習)に取り組み、思考力・判断力・表現力等を育成します。



小中一貫教育の推進～9年間の連続した学び～

飯塚市では中学校区を単位として、義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進するため、地域と連携しながら、特色のある教育活動を行っています。

乗り入れ授業・小中合同行事・異年齢交流等を実施し、一貫性と連続性のある教育活動に取り組み、小中一貫教育の充実を図っています。



中学生による読み聞かせ

施設分離型

飯塚第一中学校区
飯塚第二中学校区
庄内中学校区
筑穂中学校区
穂波西中学校区

施設一体型

小中一貫校
穎田校 飯塚鎮西校
幸袋校 穂波東校

施設隣接型

二瀬中学校区

産学官連携による環境整備

未来の社会で活躍する人材を育成するために、企業や大学と連携して、効果的な学習づくりや環境を整備するための取組を進めています。



人型ロボットPepperを活用した「飯塚プログラミングコンテスト」を実施しました。



飯塚鎮西校に3Dプリンター等が設置された「STEAM LAB(ii-Lab)」が整備されました。

【連携企業・大学等】

ソフトバンク株式会社、ダイワボウ情報システム株式会社 等
九州工業大学情報工学部、近畿大学産業理工学部 等

放課後活動の充実

～ 放課後児童クラブ・放課後子ども教室 ～
飯塚市では、「生活や遊びなどの様々な体験を通して、学年を超えた仲間と協力しながら自ら進んで行動する『生きる力』を身につけた子どもたちを育てる」ことを目標とし、学校と連携しながら、放課後活動の充実に取り組んでいます。

放課後の子どもたちに安全な居場所を提供するとともに、異学年の子どもたちとの交流のなかで、さまざまな体験や活動ができる場として現在「放課後児童クラブ」と「放課後子ども教室」を実施しています。



【問い合わせ先】

学校教育課放課後児童係 0948-22-5500

個に応じたきめ細やかな支援

教育相談体制の強化

スクールカウンセラー等配置事業

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる教育相談を通して、児童生徒が抱える悩みや不安の緩和や本人を取り巻く環境への働きかけを行っています。児童生徒に対する相談・助言のほか、保護者の相談、スクールカウンセラーによるオンライン教育相談にも対応していきます。

【問合せ先】児童生徒の在籍校または飯塚市教育研究所 0948-22-5500



多様な学びの場、居場所の確保

飯塚市適応指導教室（教育支援センター）「コスモス」

「コスモス」では、学習や体験活動などを通し、児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立することをめざした教育支援を行っています。

【問合せ先】0948-22-0380（飯塚市適応指導教室）



校内教育支援センター（サポートルーム等）の設置推進

飯塚市では市内小中学校において、自分の学級に入りづらい児童生徒が、落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習・生活できる環境が整うように推進しています。

特別支援教育の充実

通級指導教室

飯塚市立の小・中学校に通級指導教室を設置し、発達障がい等の障がいに応じて、個別または小集団での指導を行っています。通常の学習は在籍する学校の学級で行い、保護者による送迎で決まった時間に通級指導教室で学習をします。

【問合せ先】児童生徒の在籍校



児童の発達に関する巡回相談・支援事業

発達障がいの可能性など、児童の発達や子育てに関する不安や悩み、具体的な学習指導の在り方等について相談・助言を行っています。

相談や支援を希望する学校や保護者に対して、カウンセラーやビジョントレーナーによる専門的な指導等、児童の発達に関する必要な支援を行っています。

【問合せ先】児童生徒の在籍校



帰国・外国人児童生徒等への教育支援

日本語指導教室

飯塚市では日本語指導教師を配置し、日本語指導の必要な児童生徒の在籍校を指導者が巡回し、日本語の習得に関する指導や教科の補充学習等を行っています。

【問合せ先】児童生徒の在籍校



お問い合わせ先 **飯塚市教育委員会** 〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5番5号

TEL:0948-22-5500(代) FAX:0948-29-5440

ホームページ: <https://www.city.iizuka.lg.jp/>

令和6年3月発行